

第1回沼津市新中間処理施設整備基本構想検討委員会議事録

開催日時

平成25年6月5日(水) 午前10時30分から午前11時45分まで

開催場所

沼津市役所8階 801会議室

議事事項

- (1) 本委員会の設置目的について
- (2) ごみ処理の現状と課題について
- (3) その他

出席委員(12人)

欠席委員(0人)

市側出席者(10人)

【委嘱状交付】

沼津市新中間処理施設整備基本構想検討委員会設置要項により任命された委員に委嘱状を交付した。

【本委員会の設置目的の説明】

事務局から、本委員会の設置目的について説明した。

【主な質疑】

○委員

基本構想以降のスケジュールについて、どう考えているのか。

○事務局

どのような施設を建設するか具体的なことが決まっていないので見込みとなるが、今年1年で基本構想、平成28年度まで調査、計画及び設計を行い、建設期間が3年間として、平成32年度に新焼却施設の稼働を考えている。その後、既存の焼却施設を解体し、その跡地などにリサイクル施設を建設していく見込みである。

○委員

平成32年度に稼働するとして、それ以降の将来的なことを見込んで基本的なことを検討するのか。

○事務局

少なくとも10数年は使用する施設であるため、将来を見越した中で検討頂きたい。

○委員

説明にあった売電という目的を持って良いのか

○事務局

将来予測されるごみ量で、どれぐらい発電し、どの程度使うのか見込みが立てられると考えている。そのうち余剰分があれば売電等により寄与していきたい。

○委員

課題や現状など、勉強する機会を設けて欲しい。

○事務局

数字を整理した資料等については、出来るだけ各委員会の開催前にお送りさせて頂く。

ごみ処理システムの流れなどは他自治体の事例の動向調査により整理し、委員長と相談しながら、いくつかの案を提示するので御検討頂きたい。

また、質問や疑問点等があれば対応させて頂く。

○委員

将来人口が減少するため既存施設より施設規模は小さくなるのでは。

○事務局

人口減少が予想されるため、規模は減少するが、焼却対象が増えるため、それほど変わらないことも考えられる。今後、整理して提示させて頂く。

○委員

300 t / 日規模の施設であれば十分に発電が可能で、余剰電力は固定価格買取制度に基づいて売電することが考えられる。いわば、ごみを燃料とした電力の地産地消という位置付けを考えられるのではないかと。

また、5月31日に閣議決定された廃棄物処理施設整備計画では、3Rの推進を前提とした上で処理システムの強靱化という点も謳われており、エネルギー供給を受けないで自前で発電し、その電力を施設の稼働や地域への供給をしていくことも狙いとしてあるのではないかとと思われる。

○委員

十分安心安全で環境に良い施設を作って頂きたい。

【ごみ処理の現状と課題の説明】

事務局から、ごみ処理の現状と課題について説明した。

【主な質疑】

○委員長

基本計画の目標が10%削減となっているが、ごみ量が減少することを前提として検討するのか。

○事務局

ごみの減量化施策を達成した数値を基に検討して頂く。しかし、これは現在の分別を前提として数値を算出しており、もし分別の変更等があれば今後、中間年度の基本計画の見直しの中に盛り込んでいくことも考えている。

○委員

環境拠点などの設置についても検討するのか。

○事務局

リサイクルの有効性などを啓発する施設などについても、他自治体事例を整理し、提示したいと考えている。

○委員

費用対効果という言葉があったが、ごみのそれぞれの処理にかかる費用も提示して欲しい。

また、プラスチックやごみ組成などの検討資料を提示して欲しい。

○事務局

例えば、プラスチック容器包装は事業者がコストを負担している部分が大きく、市の負担が軽減されている。そういったことも含め、資料を提示させて頂く。また、プラスチックを焼却することにより熱が得られる反面、設備に費用がかかることも考えられるため、そういった面も含めて費用対効果についても資料を提示できればと考えている。

○委員

環境学習は大事であるが、市民1人が1日にどのぐらい減らせばどのぐらい処理費が安くなるのかなど、広報などで分かり易く示す必要があるのではないかな。

○委員

地元の安全も考えていく必要があるのではないかな。焼却炉には様々な方式があるが、どのようなメリットがあるか等について、できるだけ教えて欲しい。

○事務局

中間処理技術としてのメリットデメリットだけではなく、沼津市のごみ質などに対応できるかなどについても資料を整理して提示したい。

○委員長

環境の勉強だけではなく、エネルギーや資源等の様々な勉強ができる文化センター的な施設とすることも検討したい。

○事務局

それらも含め、次回は他都市の先進施設見学を予定しており、最新の事例を踏まえて検討頂きたい。

【その他】

事務局から、次回の先進施設視察について説明した。

また、議事録については、次回の検討委員会において「前回議事録の確認」という議題を挙げて確認して頂くこととした。

以 上